

高齢者施設につきまして、地域の問題として少子高齢化という問題がございます。三次市には8つの社会福祉法人が運営されています特別養護老人施設等がございます。これとは別に、地域に密着した孫やひ孫と一緒に生活できる高齢者施設を作りたいと存じ、21年度より工事に入っております。前期3年・後期3年6か年で、13ヶ所公設民営等で予定しております。22年度で8ヶ所施設が完成稼働しております。三次西小学校・作木中学校寄宿舎のリフォーム等遊休施設を利用しながら、進めております。昨年一年間様々なプロジェクトを作って12～13項目ほど計画しておりますが、主なものを2-3点申し上げます。

尾道・松江自動車道路の供用開始を控えて、地域経済の起爆剤としたい。実効性のある・具体的な事業を練っていこうと、地域戦略プランを地域の若い方・若い職員31名の方を4つのグループに分けて考えております。

一番目は、広域・交流人口の拡大。
二番目は、シリウス三次と言いますか定住の問題・雇用の問題をどうするのか。産業の活性化・二次産業・三次産業等の地域独自の活性化を考える。

三番目は、広域連携の問題。広域医療は高速道路の開通により避けて通れません。三次中央病院は私立病院ですが、医療センターとともに県北三市のみならず島根県までカバーしております。

四番目は、少子高齢化という問題です。子育てについて三次市はいろんな事業を立ち上げてまいりました。中学生までの医療費の無料化・学校教育の様々な試み等かなり充実しております。健康いきいき長寿プランを昨年から実施しております。

予防医療を徹底する。皆さんでぜひとも検診をしていただきたいと思っております。自分の体は自分で守る・メタボ対策等病気の予備軍をやっていただきたい。かかりつけの医師を必ず持っていただき、健康を守っていただきたい。

三次市の平均寿命は男性80歳弱、女性は86歳を超えました。健康寿命というものがございます。高齢者が自分のことはできる、地域のサークルに参加できる等が三次市では80歳になります。これを何とか83歳ぐらいまで上げたいと長寿プランを策定しました。この二つのプロジェクトをどうして、平成23年度は頑張っております。

平成23年度は、リーマンショックから2年半、政権が代わって1年半。日経新聞の記事で、ダウ平均は11500円ぐらいになるだろう。為替は1ドル90円から95円ぐらい戻るとのことです。今年の後半位から良くなるであろうと考えます。

三次市のような中山間地域では、よくなる・明るくなるということは見えません。政権交代により、地方主権・交付税の一般化などにより地域が自由に使えるといったことでしたが、結果的には楽観できない。そういった中でも我々は自立しなければならぬ。市民の皆様は三次に生まれてよかった・住んでよかったとい

う街づくりをしていかなくてはならないと存じます。今年度の事業については、「市民ホール」の建設です。三次文化会館の移設について、上原・願万寺線の開通が来年の夏になります。願万寺地区に建設を来年・再来年で建設いたしたい。今年度設計し、24・25・26年3ケ年で30億ぐらいで思っておりますが、国のほうで認定されるならば、地方活性化基金を導入しますと10億ぐらいが補助されます。最近の市民ホールは演劇・コンサート等の多目的なものではなく、いかに市民が集まりやすいような施設にすることがポイントになります。

JR駅前開発につきまして、23年度から2期工事に入ります。1期工事で21億円、2期工事で20億かかることと存じます。

今、イルミネーションをワイナリー等で行っておりますが、駅前開発が終わりましたら移転を行い、明るい三次駅にしたいと思っております。

次に、「スポーツコンベンションプラン」を考えております。ライオンズクラブが「義士祭」を開催しておりますが、同時開催で剣道大会が開かれています。中国地方から全県的に参加をいただいております。160団体から1000名以上の参加です。他に酒屋の運動公園等々において種々の大会が開催されております。これらの施設を、何とかアマチュアスポーツの拠点にしたいと思っております。今一番足りないのが、選手・関係者の宿泊施設であります。既設の温泉施設と併用しながら、運動公園近くに建設したい。中央病院が近くにありますが、完全看護のため遠方からの見舞いの方の宿泊施設としたい。

このような事業が、今年度の主な事業であります。もう一つは、君田温泉について供用開始から13年がたちます。地元の強い要望で改装をしたいと存じます。2億7千万円程度かかりますが、新たに露天風呂の増設・内部のリニューアルを通して松江線の開通に当たり、口和ICより5分で君田温泉につきます。多くの方にご利用いただきたいと存じます。

最後に、地域に根差した町づくり。インフラの整備も大切ですが、もっと身近なところでの安心安全の町づくりに力を入れてまいります。

昨年一年かって、三川合流地点、巴橋・西城橋・水管橋トライアングルにLEDの街路灯を設置いたしました。1億円かかります。二年前から問題になっているのが防犯灯の整備です。

中電の柱に防犯灯が設置してある場合、電球切れ等申し込めば中電さんのほうで好意的に行っていただきましたが、三月末でできなくなります。自治連合会で防犯灯の調査を行った結果、市内に8000の防犯灯がありますが、3100が上がってまいりました。これをすべてLEDに変えてまいります。1か所2-4万円かかりますが、三分の二を市が補助いたしまして、年間2200万円かかります。4年間で全市の防犯灯をLED化したい。

この一年間、市長として最後の年になりますのでマニフェスト実行のため頑張りたいと存じます。

2011年 1月13日(木)

第 24号

本日のプログラム	会員組織委員会
次回例会	1月20日(木) 12:30～ 三次商工会議所
次回プログラム予告	年男卓話

例会記録・・・1月6日

- 点 鐘・・・・・・中川筆之 会長
- ソング・・・・・・「君が代」「それでこそロータリー
- ゲスト・・・・・・三次市長 村井政也 様
- 四つのテスト・・・藤原博巳会員



会 長 挨拶 ■ 中川 筆之 会長



改めまして、新年明けましておめでとうございます。会員の皆様方には、健やかに2011年の初春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。
さて、暦の上では歳が明けましたがクラブ年度では後半の始まりです。我が三次クラブの50周年記念式典の挙行、そして韓国3690地区大会の協賛参加、更に加えてアメリカ、ルイジアナ州ニューオーリンズで開催されます世界大会への参加とハードなスケジュールが続きます。何卒ご理解ご支援ご協力を頂きますようよろしく御願い申し上げます。本日は新会員の入会式が控えていますので挨拶は手短かにいたします。本年もよろしく御願いします。本日は以上です。

幹事報告 ■菅原 暢之 幹事

- 1月27日家族例会出欠の回覧
- 4月22日～23日 R I 第3690地区(韓国)地区大会出欠の回覧
- 5月21日～R I 国際大会ニューオリンズ出欠の回覧
- 会費納入のお願い(1～3月分)

出席報告 ■児玉 敏宏 副委員長

1 2 月 9 日の出席報告					本日(1 2 月 2 3 日)の出席状況			
会員数	出席者	Make-up	出席免除者	出席率	会員数	出席者	出席免除者	欠席
4 2	3 2	1	3	85.71%	休会			

Make-up 小田(大)会員 (R財団夢計画委員会)

1 2 月 1 6 日の出席報告					本日(1 月 6 日)の出席状況			
会員数	出席者	Make-up	出席免除者	出席率	会員数	出席者	出席免除者	欠席
4 2	2 7	2	3	76.19%	4 4	3 3	5	6

Make-up 新会員(三次中央)・伊藤会員(宇部ローターアクト)

委員会報告

■50周年記念事業部会 新会員

50周年記念事業部会を例会終了後行います。
27日の新年家族例会出欠を本日までによりしくお願いいたします。

■丸田50周年記念広報委員長

50周年の記念誌に掲載の会員写真を撮りますので、よりをお願いいたします。

SAA報告 ■属 吉行 SAA

スマイル40,000円

村井市長	お志
前田 茂	昨年中は大変お世話になりました。今年もよろしくお願い致します。
本人誕生月	中川筆之・平田克明・山本和彦・荒瀬秀賢・児玉敏宏・天野芳明・藤原博己
夫人誕生月	小田大治・児玉常典・古永雅則・藤原博己・松本義暁
結婚記念月	平田克明・藤原博己・属 吉行
入会 月	今澤栄一・佐藤匡司・小田大治・菅原暢之
創業 月	中川筆之・今澤栄一・谷岡慶宣・古永雅則
丸田洋司	岡崎さん・大塚さんのご入会を祝って

入会式

会長 中川筆之

三次ロータリークラブを代表いたしまして歓迎の挨拶を申し上げます。
岡崎伸哉様、大塚祐司様ようこそ我が三次ロータリークラブに入会されました。心よりご歓迎いたします。
我がクラブは本歳創立50周年の記念すべき節目の歳を迎えます。その節目に当ります歳に二人の新会員を迎える事が出来ますことは感激の極みでもあります。一日も早く我がクラブの雰囲気馴染んでいただき楽しくクラブ活動に参加して頂きますことを記念いたしまして歓迎の挨拶といたします。本日は入会おめでとうございます。

岡崎会員推薦会員 小田大治会員

岡崎さんを紹介致します。昭和51年5月21日。独身35歳です。備北さくら法律事務所にお勤め。水本元会員よりご紹介いただきました。2009年三次に来られ、10年2月より事務所を開始されておられます。



大塚会員推薦会員 増田会員

大塚さんを紹介致します。年齢は36歳独身です。司法書士大塚事務所を平成20年より経営です。ご出身は広島市です。趣味は野球。

新入会員 岡崎伸哉

よろしくお願いたします。弁護士の岡崎伸哉です。三次市内の様々な方よりのご相談にのっております。ご相談いただく方々に感謝し、私を支えてくださる方に感謝し仕事をしています。私のモットーは、昨日の自分より今日の自分が前に進めたらと思っています。三次において資格サークルを行っております。今後ともよりよりお願いいたします。



新入会員 大塚祐司

司法書士の大塚祐司です。全力で頑張りますのでよりよりお願いいたします。

プログラム

ゲスト卓話



三次市長 村井政也 様

皆さんこんにちは。平素より三次ロータリークラブの皆様にはお世話になりますこと御礼申し上げます。先ほどは、お二人の方が三次ロータリークラブにご入会なさいましたが、三次での生活をエンジョイなさり、友達をたくさん作られより良いクラブライフを送っていただきたと思います。

昨年度は2710地区大会が三次で開催され、前田ガバナリーを中心に会員の皆様が丸一となって成功裡に終えられましたこと、お喜びを申し上げます。

記念事業として、三次市に子供たちの送迎等に使用する、車両一台をご寄進いただきまして重ねて御礼申し上げます。

平成23年度、市長になりまして3年を迎えその間の思いということをお話いたします。昨年は、市長になりまして後半ということで様々な事業を行いました。合併以来の懸案でした斎場の建設も地元の皆様のご理解をいただき、11月には用地交渉を終えまして12月には工事の入札も終えまして、今月から造成工事に入ります。

予定通り今年度工事を遂行いたします。JR駅前開発につきまして、平成18年から始まった事業も5ヶ年のまちづくり事業としてのことでしたが、昨今の景気状況の中で修正をしながらの事業です。JT跡地に「十日市コミュニティセンター」を中心とした施設の建設、バスセンターと三次駅のドッキングをめざし三次の玄関口を整備したい。第1期工事で21億、2期工事として27年度まで5年間JR関係の工事をしてゆきます。

JR駅舎の改築・十日市の南北を結ぶ南北通路の陸橋の開設・中原踏切の拡幅問題についてもJRと合意契約いたしております。

県のほうでも、国道183の拡張工事が認可になりましたので23年度から用地買収に入ります。1期工事としては中原踏切まで4百メートルを10億かけました幅10メートルに拡幅いたします。

完了いたしますと、駅からサングリーン・プラザまで四車線化ができます。長年の念願でありました上原～願万寺線の橋の架橋が24年度の夏には全面的に開通になります。当初28年度の予定でしたが、尾道・松江線の供用開始を控えてできるだけこれに合わせようと工事を急いでおります。